

こんな仕事しています

職域班について

センターでは発注者からのたくさんの要望に応えるため、またセンター事業の基本となる「自主・自立」の精神での就業と、「共同・共助」を基本とした会員の連帯意識と親睦を基調とした安全な作業遂行を促進するために、可能な限り各職種ごとに職域班を組織しています。

職域班は就業を行う上での核となるものであり、各職域班には職域班長がいて、就業において職域班長がセンター事務局、発注者とその班の会員とのパイプ役となっています。今回はその中で活動している班を紹介いたします。

☆剪定班

技能群職種として、主に一般家庭の庭木を剪定する作業を行っています。現在、剪定班の班数は5班、2～3名で一班を構成し、各班が町内全域で活躍しています。一般家庭からの評価は上々で、現在最も忙しい職域班に挙げられます。



剪定班編成会議状況



今年1月18日に剪定班編成会議を行い、改めて職域班としてどのように活動していくかを話し合い、班編成を行いました。

この秋から冬にかけての剪定作業繁忙期に、各班の作業に期待がかかります。



剪定班の作業状況

☆草刈班

一般作業群職種として、公園緑地、休耕田や宅地等を草刈機で除草作業を行っています。現在草刈班の班数は13班、2～6名で一班を構成し、春季～秋季に活躍をしています。

草刈班が夏の暑い最中に就業する姿には脱帽させられます。そのかいあって、作業後は「きれいになった」、「蚊が飛んでこなくなった」と好評です。また、安全作業に注意してどの班も作業を行っています。



草刈機での除草作業



刈った草の清掃



草刈での石等跳ね返り防止用のフェイスガード。体で唯一露出している顔の部分を守ります。

